

白銅株式会社 会社説明資料

2022年11月16日
白銅株式会社

目次

1. 会社概要	P2
2. 業績予想・配当予想	P13
3. 2023年3月期第2四半期 決算内容	P18
4. 中期経営計画（ダイジェスト版）	P22

会社概要

会社概要

社名	白銅株式会社
創業	1932年2月
業種	非鉄金属卸売業
売上高	554億円（2022年3月期連結）
従業員数	773名（2022年4月1日現在）
上場市場	東京証券取引所プライム市場
事業内容	アルミニウム、伸銅、ステンレス、特殊鋼、プラスチック等の板、棒、管の加工・販売
連結子会社	国内 株式会社AQR 海外 上海白銅精密材料有限公司 Hakudo (Thailand) Co., Ltd.
取得認証	JIS Q 9100（2工場から全社に認証範囲拡大）



東京 丸の内本社

会社沿革



神奈川工場

- 2022年4月 東京証券取引所 プライム市場へ移行
- 2020年6月 ベトナムOristar Corporation へ出資
- 2019年2月 株式会社AQR(旧高瀬アルミ)を完全子会社化
- 2014年10月 Hakudo(Thailand)Co., Ltdをバンコクに設立
- 2005年9月 東京証券取引所第一部に上場
- 2003年5月 中国上海市に上海白銅精密材料有限公司を設立
- 2000年3月 JASDAQに店頭公開
- 1974年10月 神奈川県厚木市に神奈川工場を開設
- 1968年2月 コンピューターシステム導入
- 1949年11月 株式会社白銅商店設立
- 1932年2月 白銅商店を個人創業

創業時の本社



企業理念

白銅は、モノづくりを通じた社会貢献という経営理念のもと、お客様・従業員・取引先・株主・社会からの期待に応えるべく行動し、事業を運営します

白銅の企業理念体系

経営理念

私たちは、関係する全ての人に信頼されるとともに、モノづくりに関わる人々へ商品・便利・安心の提供を通じて、社会に貢献します

5つの約束

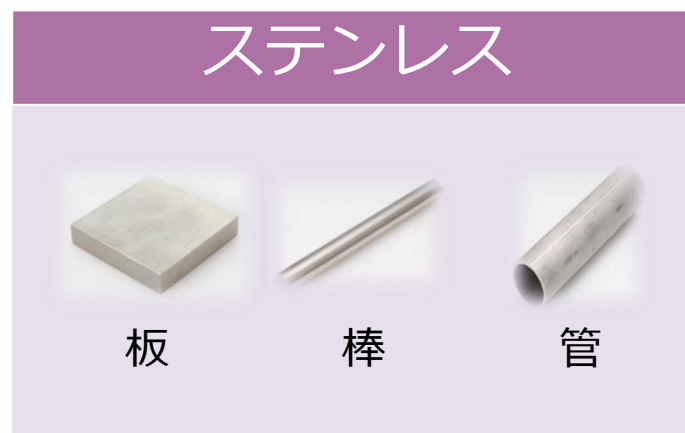
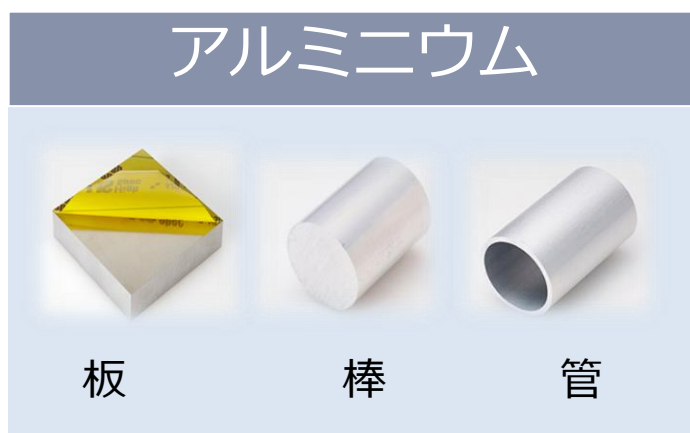


行動指針

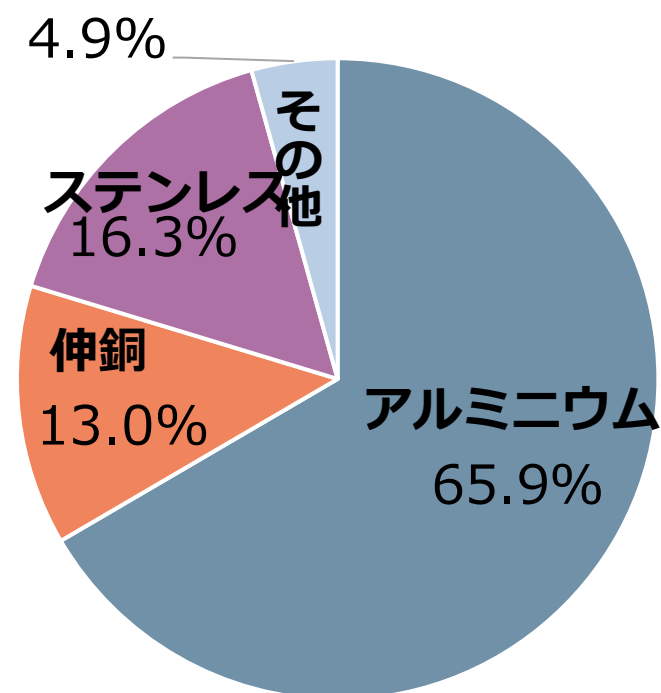
1. 私たちは、利他の精神を忘れません
2. 私たちは、お客様の新たな価値の創造を目指します
3. 私たちは、感謝の気持ちと誠意を持って、お客様の立場で行動します
4. 私たちは、果敢に挑戦することを通じて、自己実現を目指します
5. 私たちは、現状に満足せず、人間性と能力を磨きます
6. 私たちは、コミュニケーションを大切にします
7. 私たちは、明るく楽しく元気に行動します

事業内容（当社取り扱い製品）

当社が取り扱う商品はアルミニウムや伸銅、ステンレス等の非鉄金属素材
重量や熱伝導性など、素材ごとに様々な特色があり、用途は多岐にわたる



【 品種別売上高構成比 】
(2023年3月期第2四半期)



事業の特徴

従来の商社機能に切断・加工・配送サービスを組み合わせた白銅は、あらゆる種類の金属材料をご希望のサイズ・形状に加工し最短翌日にお届けします。

材料 × 形状 × 加工

- アルミニウム
- 伸銅
- ステンレス
- 普通鋼
- 特殊鋼
- チタン
- ニッケル
- インコネル
- 亜鉛
- タングステン
- モリブデン
- プラスチック
- ⋮
- ⋮

- 板
- 丸棒
- 四角棒
- 平角棒
- アングル
- 四角管
- 平角管
- ⋮
- ⋮

- 丸鋸切断
- バンドソー切断
- ランニングソー切断
- 異形切断
- サークルフライス
- リングフライス
- ロータリー研磨
- サーフェス研磨
- アルマイト
- 旋盤
- マシニング
- ウォータージェット
- ⋮
- ⋮



商品カテゴリー

標準在庫品

約5,400アイテムの金属材料を国内5カ所に在庫し、最短翌日に配達

お取寄せ品

当社が在庫していない種類やサイズの金属材料も国内外から迅速に調達

特注品

お客様のオーダーを受け、協力工場での加工や素材メーカーで製造する材料

金属3D造形

国内最大級の金属3Dプリンターで金属部品の試作品等を短納期で製作

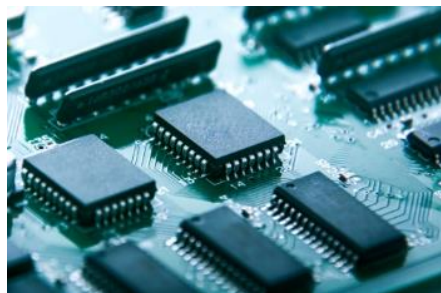
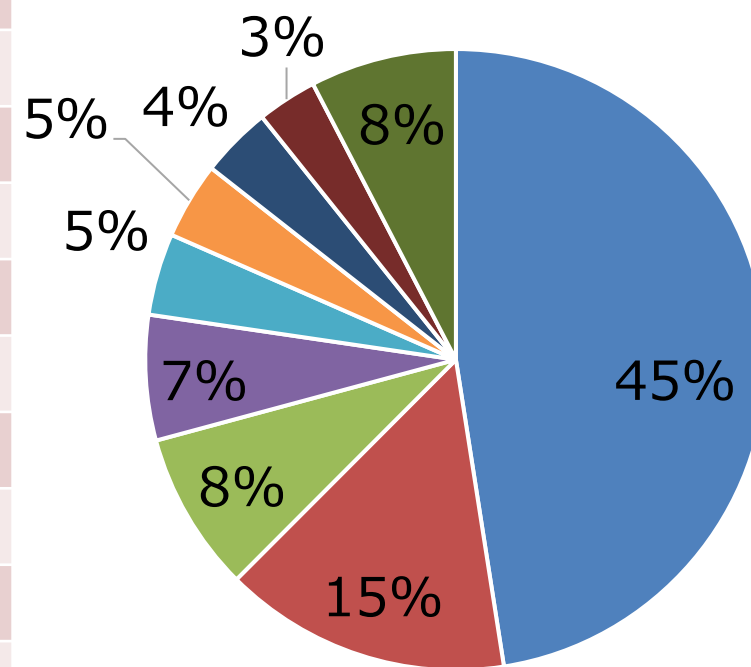
材料×形状×加工の組み合わせパターンは無限大

事業内容（当社製品の用途/顧客業界）

半導体製造装置・FPD製造装置業界を中心に、民生の家電や航空機に至るまで、幅広い分野に使用されています。

品種	業界	使用用途例
アルミニウム	半導体・FPD製造装置	製造装置のチャンバー材
	空圧	エアシリンダー・マニホールド
	家電	部品等成型用の金型
	造船	LNG船
	航空機	航空機構造材・装備品
伸銅	FPD製造装置	ターゲット材
	自動車	部品
	半導体	リードフレーム
ステンレス	半導体・FPD製造装置	製造装置のチャンバー材
	食品	製造装置の部品

【業種別売上高構成比(国内)】
(2023年3月期第2四半期)



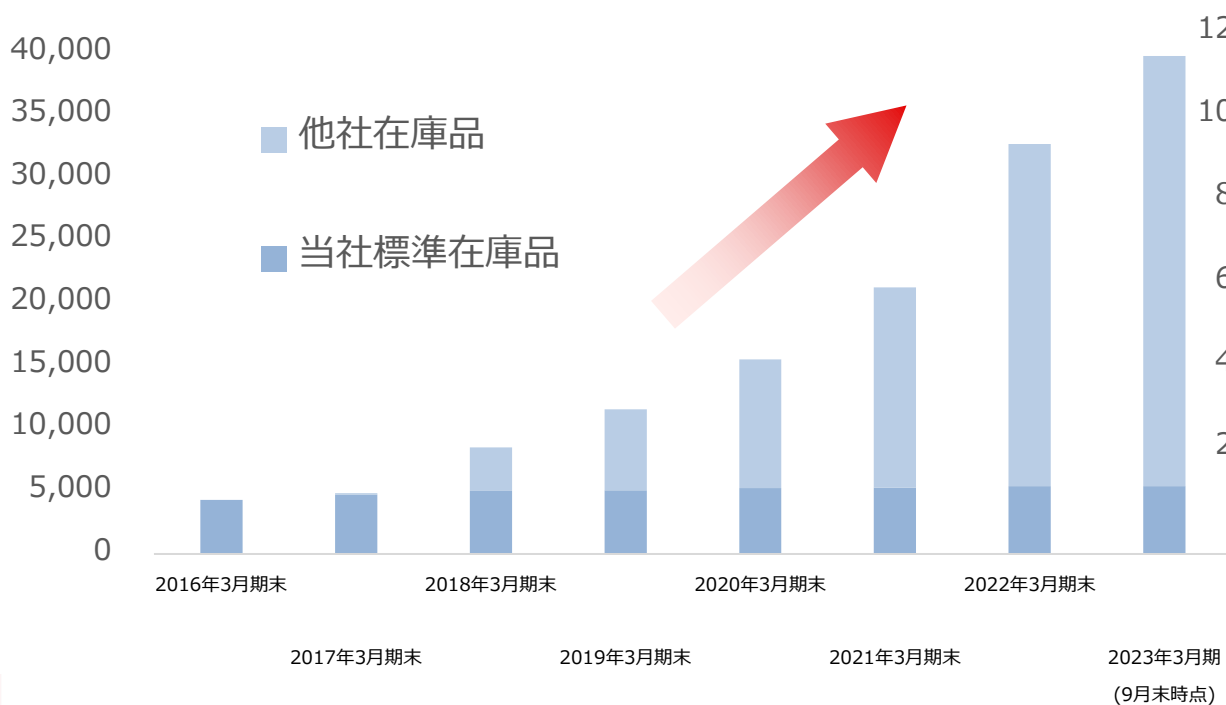
- 半導体・FPD製造装置
- OA機器
- 自動（自動二輪）車
- 電子部品
- その他の業種
- その他工作機械
- 空圧・油圧機器
- 金型
- 航空・宇宙関連

白銅ネットサービス

白銅ネットサービスの進化による顧客基盤の強化・拡大と利益率の向上

- 他社在庫品を中心に取扱アイテムを拡充、39,700アイテムがご利用可能。なかでも副資材の取り扱いを大幅に増加中（9月末時点で約19,000アイテム）
- 流通業者のその先のお客様ご利用可能なCSネットサービスを展開中

【白銅ネットサービス ご利用可能アイテム数】



【白銅ネットサービスご利用登録社数推移（累計）】



※CSネットサービスの登録社数を含む



サステナビリティ経営の推進

ESG/SDGs経営委員会の下部組織に分科会を設置、マテリアリティを定めて活動を推進

マテリアリティ（重要課題）		具体的な取り組み	KPIの例	関連するSDGs目標	
1.	環境負荷軽減・気候変動対応	事業上の環境負荷を軽減するとともに、環境に配慮した製品を通じて社会に貢献します	<ul style="list-style-type: none"> ● CO₂排出の削減 ● 資源の節約・枯渇抑制 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 出荷重量あたりのCO₂排出量削減 	
2.	責任あるサプライチェーンの構築	サステナブルなサプライチェーンの構築に責任をもって取り組みます	<ul style="list-style-type: none"> ● 環境配慮製品の強化 ● グリーン調達促進 ● サプライヤーとの関係強化 ● 人権の尊重 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ ECO商品販売量目標 ✓ グリーン調達率 	
3.	社会への取り組み	パートナーシップの取組みを推進し、新しい価値の創造や地域社会への貢献を目指します	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域社会への貢献 ● 産学協働 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 地域社会、団体への寄付実施 ✓ 産学協働検討案件数 	
4.	人材への投資	多様な人材が働きやすい組織を目指し、高い従業員満足度を実現します	<ul style="list-style-type: none"> ● 従業員満足度の向上 ● ダイバーシティの促進 ● 健康で働きやすい環境の整備 ● 社員教育の拡充 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 離職率 ✓ 女性管理職比率 ✓ 一人当たり教育投資額 	
5.	コーポレートガバナンス	コンプライアンスやリスク管理を徹底し、円滑な事業運営に寄与します	<ul style="list-style-type: none"> ● コンプライアンスの強化 ● 情報セキュリティの強化 ● リスク・危機管理の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ リスク評価ポイント 	

最近のトピックス

白銅は、モノづくりを通じた社会への貢献に加えて、スポーツ振興や自社農園による雇用創出など幅広い活動を行っています。

スピードスケート



2022年4月にスケート部を創設しました。スピードスケートナショナル強化選手である伊藤貴裕選手（写真右）、土屋陸選手（写真左）の2名が所属しています。

白銅は、2026年ミラノ・コルティナオリンピックでのメダル獲得を目指す両選手の活躍を応援するとともに、スポーツ振興にも貢献しています。

白銅ファーム



白銅は障がい者就労促進の一環として白銅ファームを運営しています。2022年9月現在、4名の従業員が在籍し、葉物野菜をメインに約40種類を栽培しています。

LEDを利用した屋内栽培のため室内温度が一定で、従業員の安全と健康が保たれています。

収穫した野菜は、子ども食堂への寄付や当社従業員に配布しています。

スーパーミニマムチャレンジ



スーパーミニマムチャレンジとは、50ccエンジンによる最速記録に挑戦するプロジェクトです。米国ユタ州のボンネビルで毎年開催されています。

バイクには白銅が提供したアルミ材も使用された2019年大会では世界最速記録を更新しました。

最近では、3Dプリンター造形部品も使用されています。

コマ大戦



コマ大戦とは、全国の製造業者が本気で制作したコマを持ち寄って戦うトーナメント式の大会です。各県で高校生コマ大会も開催されています。

神奈川県高校生コマ対戦には白銅が材料を支給して協賛するなど、日本のモノづくりの発展のための活動を行っています。

下町ボブスレー



下町ボブスレーは、大田区の小さな町工場が中心となり、世界トップレベルのソリを作り、産業のまち大田区の「モノづくりの力」を世界に発信しようというプロジェクトです。

白銅は「下町ボブスレーネットワークプロジェクト」にスポンサーとして協賛しております。

白銅公式SNSアカウント

白銅公式SNSアカウントについて
弊社では、LINE、Facebookの公式アカウント
を開設し、商品紹介や展示会の出展案内など
のお役立ち情報を定期的に発信しております。
以下のQRコードから、是非、お友だち追加を
お願いします！



業績予想・配当予想

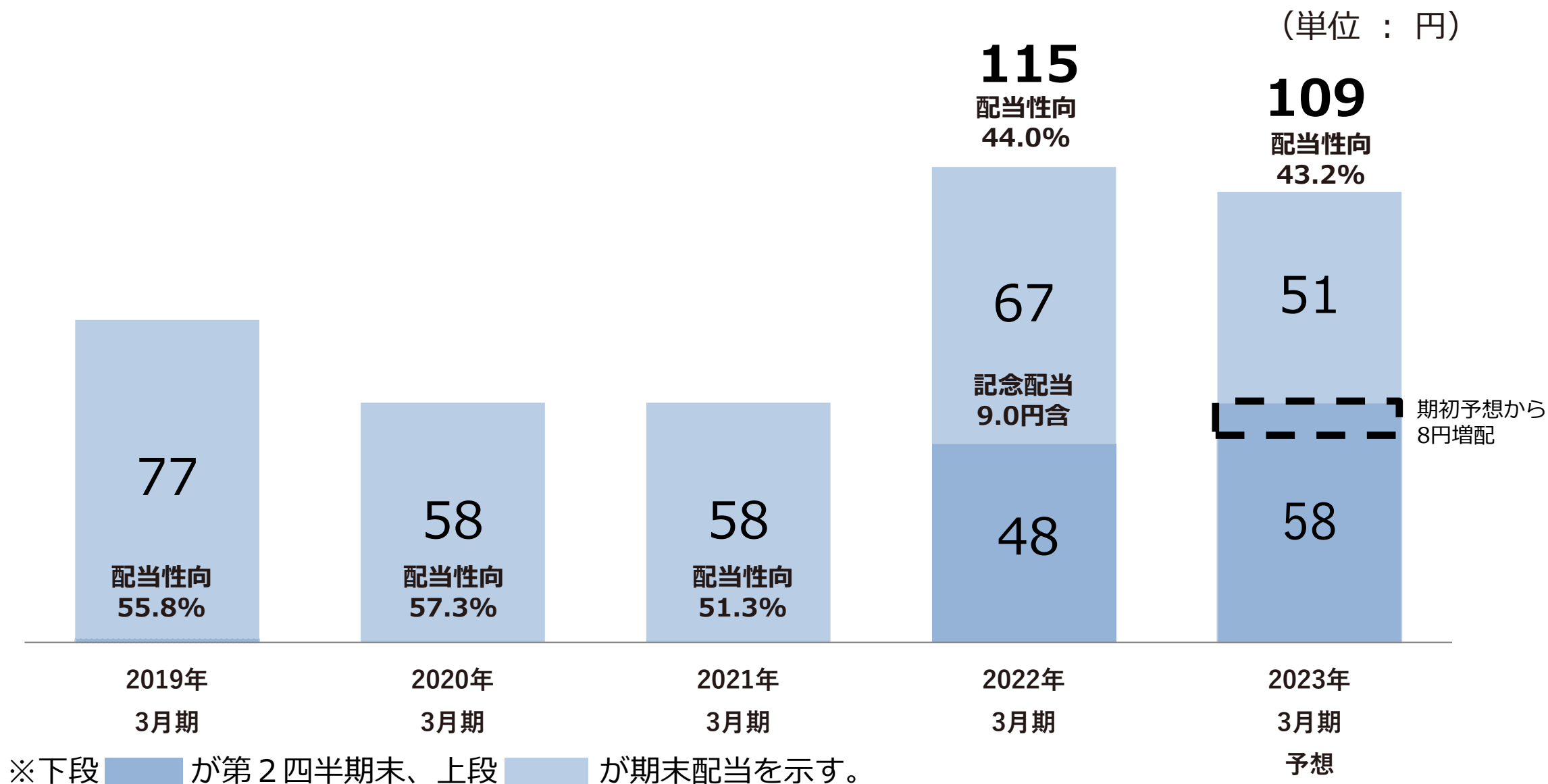
2023年3月期 通期連結業績予想

第2四半期時点での進捗は良好も、不透明な市況を勘案し通期予想は据え置き

(百万円)	2022/3期 実績	売上高比	2023/3期 2Q実績	売上高比	2023/3期 通期予想	売上高比	対連結 会計年度 増減率 (差額)	通期予想に 対する 第2四半期 進捗率
売上高	55,441	-	31,775	-	62,100	-	12.0%	51.2%
営業利益	4,256	7.7%	2,221	7.0%	3,970	6.4%	△6.7%	56.0%
経常利益	4,373	7.9%	2,359	7.4%	4,080	6.6%	△6.7%	57.9%
棚卸資産影響額 (△は損)	610	1.1%	371	1.2%	229	0.4%	△239	-
為替差損益 (△は損)	20	0.03%	44	0.1%	44	-	23	-
経常利益 (棚卸資産・為替影響を除く)	3,743	6.8%	1,944	6.1%	3,807	6.1%	1.7%	51.1%
親会社に帰属する 当期純利益	2,964	5.3%	1,643	5.2%	2,860	4.6%	△3.5%	57.5%

配当予想～1株当たり配当金の推移～

第2四半期の業績を受けて、中間配当を期初予想50円を58円に増配、年間配当は109円



株主優待概要

食

全国各地から選りすぐられた旬の味覚を



暮

暮らしを彩る上質で洗練されたこだわりの逸品

電

話題の最新家電で日常をより快適に演出



写真はイメージです

株主優待ポイント表(1ポイント≒1円)

保有株式数	付与されるポイント	贈呈時期
300株未満	0ポイント	—
300～399株	3,000ポイント	毎年11月
400～499株	5,000ポイント	
500～599株	10,000ポイント	
600～999株	20,000ポイント	
1,000～1,999株	30,000ポイント	
2,000～2,999株	40,000ポイント	
3,000株以上	50,000ポイント	

※毎年9月末現在の当社株主名簿に記載又は記録された3単元(300株)以上保有の株主様が対象

株価の主要指標

指標	実績 (2022年11月15日終値)
株価	2,460円
配当利回り	4.43%
PER(連結)	9.76倍
PBR(連結)	1.34倍
時価総額	279億円

2023年3月期第2四半期 決算内容

決算ハイライト

売上高

31,775百万円
(前年同四半期比+ 23.1 %)

売上総利益

5,402百万円
(前年同四半期比+ 11.5 %)

経常利益

2,359百万円
(前年同四半期比+ 18.4 %)

2023年3月期第2四半期サマリー

売上高

- ・ 前年同四半期比で主力のアルミニウムを中心に全品種が増加
- ・ 7月以降、主力の半導体製造装置業界減速の傾向が見られ、前四半期(4-6月)と比較し売上高は減少

売上総利益

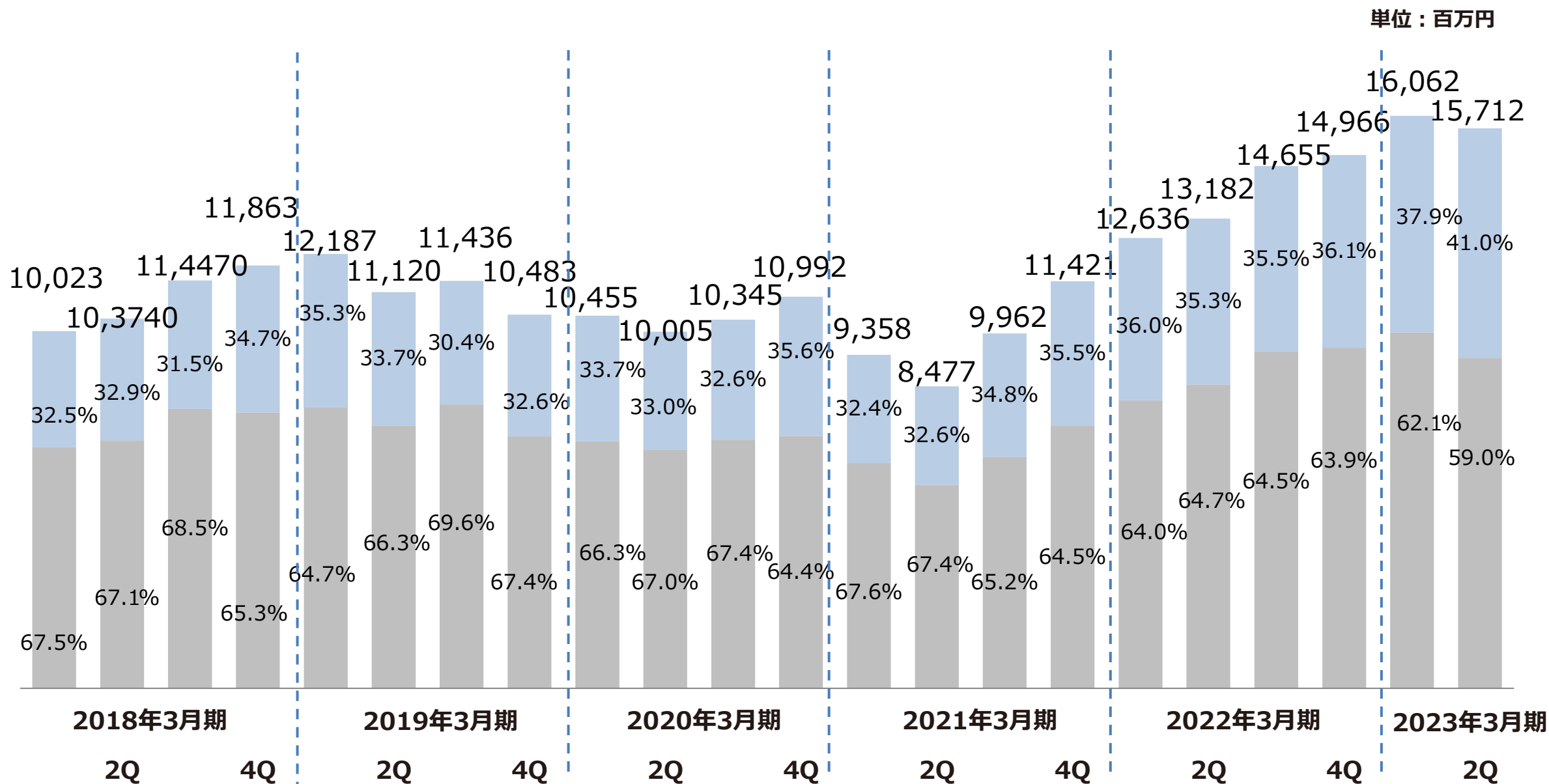
- ・ 販売単価の増加により前年同四半期比で売上総利益が増加
- ・ 棚卸資産影響額が371百万円(益)発生、前年同四半期比112百万円の増益要因

経常利益

- ・ 為替差益が44百万円発生、前年同四半期比55百万円の増益要因

売上高の四半期毎推移

2023年3月期第2Qは前四半期と比較し需要に減少が見られるも依然として高水準を継続

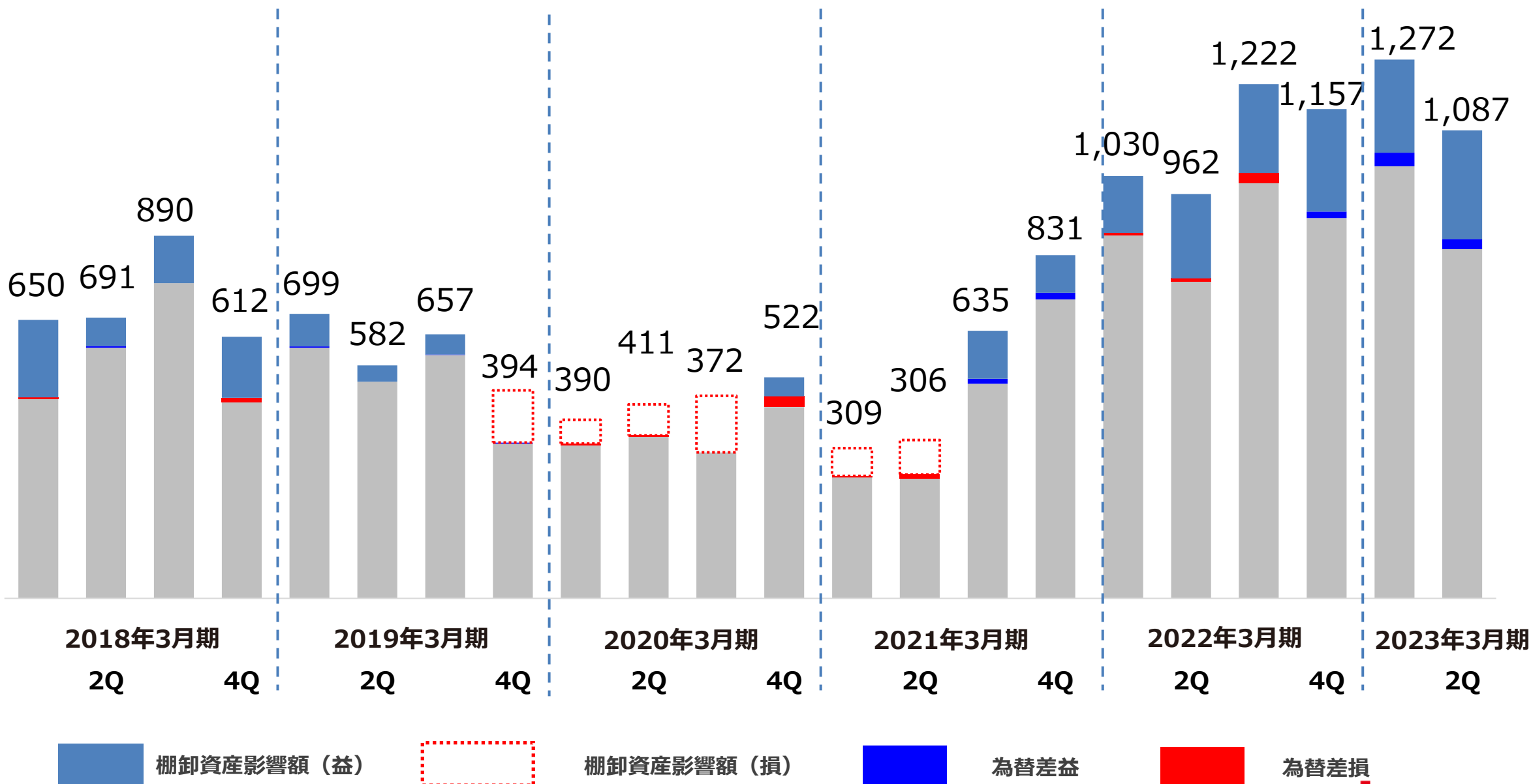


※ 下段が標準在庫品・上段が特注品の売上高を示す（%は構成比率）

經常利益の四半期毎推移

2021年3月期第3Q以降上昇し、高水準を継続

単位：百万円



中期経営計画（2022年度～2024年度） 前進「期待を上回る」 （ダイジェスト版）

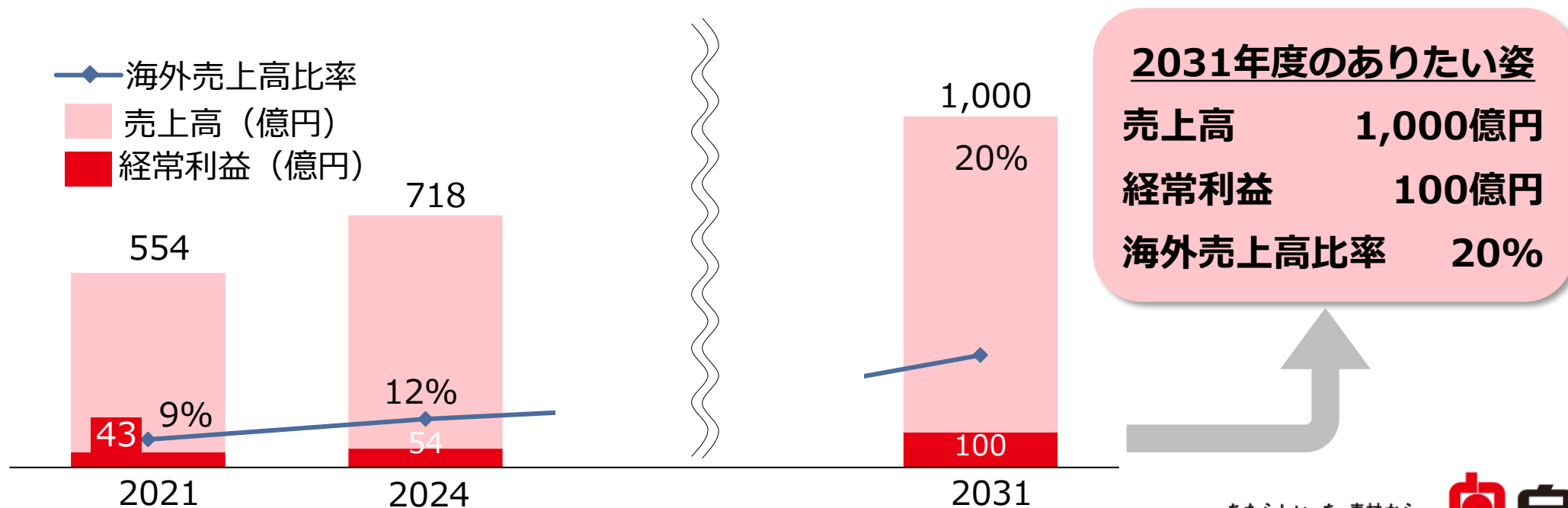
1. 2031年度の目指す将来像

「ダントツの品質、ダントツのスピード、ダントツのサービス、納得の価格」を通じ、
製造業のプラットフォーマーとして、
売上高1,000億円、経常利益100億円、海外売上高比率20%を目指します

中期経営計画の位置づけ



2031年度までの成長ステップ



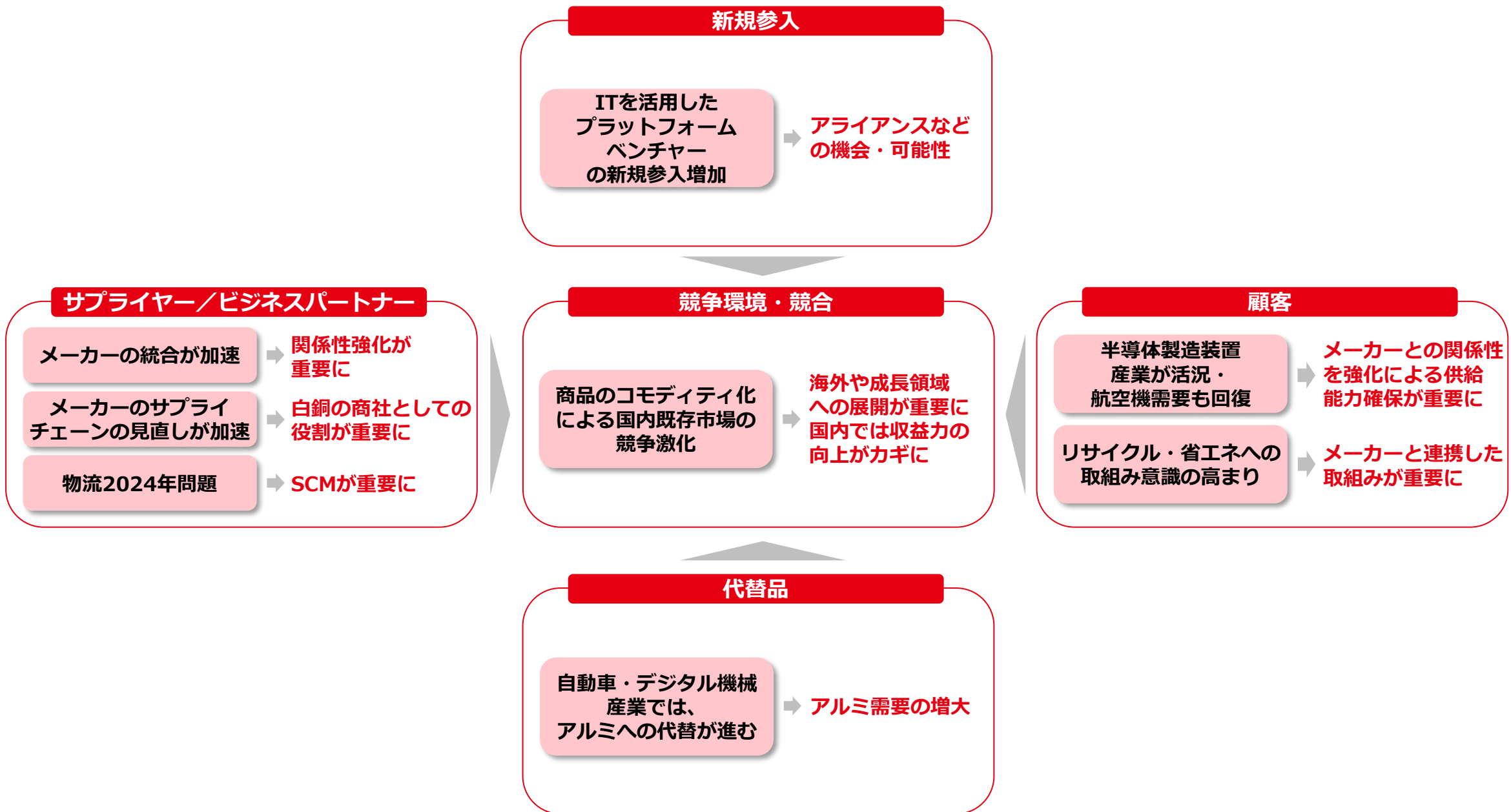
2. 経営目標・重要財務計画指標・株主還元を目指す水準

経営目標である売上高・経常利益の成長とともに、重要財務計画指標であるROICや営業CFの達成、配当性向40%以上の株主還元を目指します

	2021年度実績※		2024年度目標
経営目標	売上高	554 億円	718 億円
	経常利益	43 億円	54 億円
重要財務計画指標	ROIC	15 %	15 %
	営業CF	45 億円	47 億円
株主還元	配当性向	44.0 % (記念配当3.4%を含む)	40.0 %

3. 中期経営計画の前提となる外部環境の認識・見通し

加速する外部環境の変化に対応しながら、さらなる成長を目指します

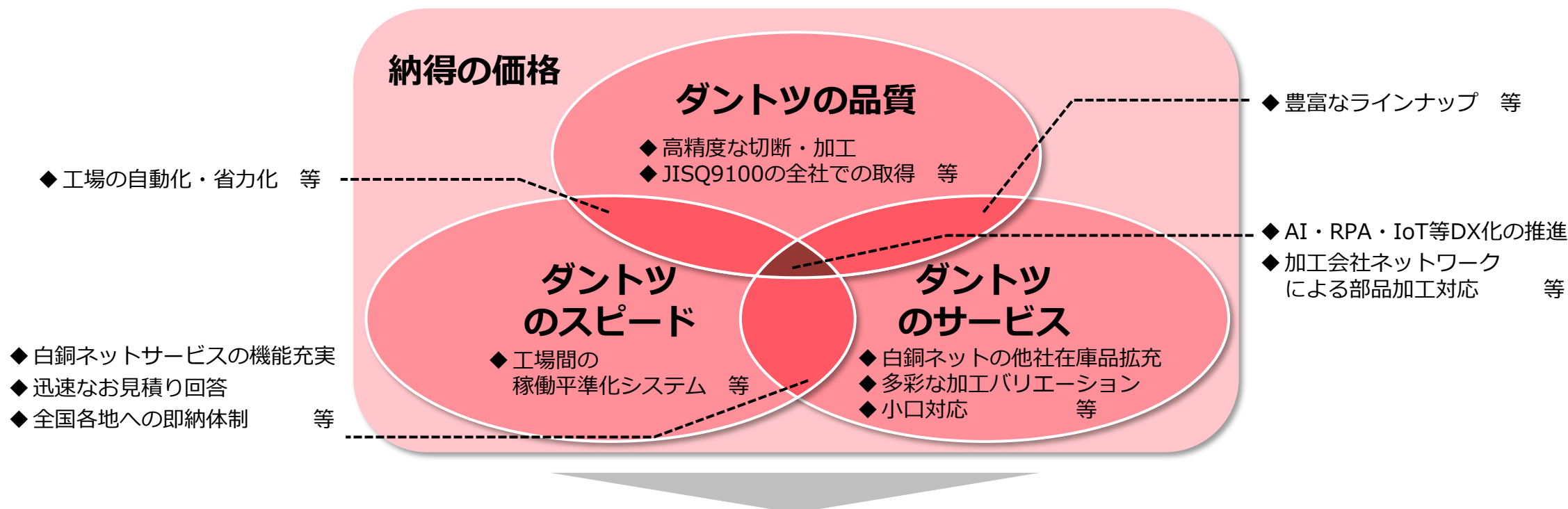


4. 重点戦略方針

「ダントツ」の価値提供を実現することで、
顧客満足度の向上と、コア事業の深化・事業領域の拡大を目指していきます

「ダントツ」の価値とは

お客様の多様なニーズに対し、白銅ネットサービスや自社工場・加工会社のネットワークを活用することで、「ダントツ」の価値を提供していきます



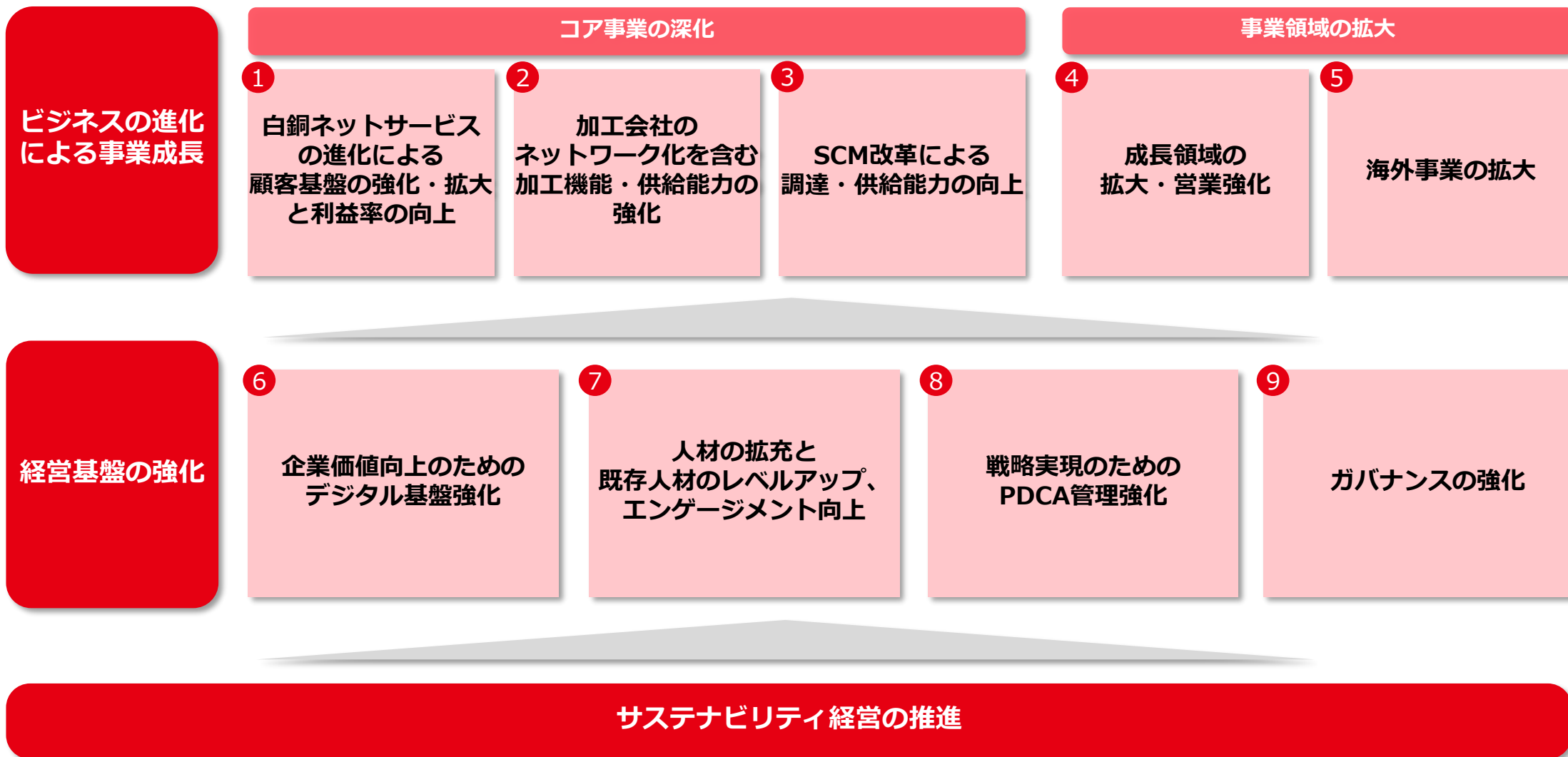
目指す方向性

- ◆ 顧客満足度の向上を追求することで、株主・従業員の満足も生み出し、その好循環により持続的な企業成長を図ります
- ◆ コア事業を深化させ顧客基盤の拡大と顧客満足を追求するとともに、事業領域を拡大し新たな価値を顧客・社会に提供します

4. 重点戦略方針

ダントツ戦略をベースに、2024年度までにビジネス進化と経営基盤の強化を図ります

経営課題と重点戦略方針



5. 事業戦略施策・基盤構築施策：投資計画

中長期的な事業成長を見据えて投資を実行します

投資項目	関連する重点戦略施策	投資額
供給能力強化・加工機能拡充	② ③ ④	45 億円
M&A・アライアンス強化	③ ⑤	25 億円
DX・白銅ネット強化	① ③ ④ ⑥	10 億円
合計		80 億円

※投資金額には重点戦略方針以外のものも含む

ご清聴ありがとうございました。

■白銅公式SNSアカウントについて

弊社では、LINE、Facebookの公式アカウントを開設し、商品紹介や展示会の出展案内などのお役立ち情報を定期的に発信しております。

以下のQRコードから、是非、お友だち追加をお願いします！



■本資料における注意事項

この資料には、2022年11月現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。世界経済・競業状況等に関わるリスクや不安定要因により実際の業績が記載の数値と大幅に異なる可能性があります。

■お問合せ先

白銅株式会社 経営企画課

メールアドレス：hkdkeiki@hakudo.co.jp

ホームページ www.hakudo.co.jp